



平成 26 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 執行役員 社長室長
氏 名 谷田 洋平
電 話 03-3264-3148

当社子会社による株式会社メディネットへの技術導出の契約締結 に関するお知らせ

当社の 100%子会社であるディナベック株式会社（以下、「ディナベック」という）と株式会社メディネット（以下、「メディネット」という）は、ディナベックが開発し保有している「樹状細胞を増幅する特許技術」をメディネットが提供するがんの免疫細胞治療に合わせて用いるため、中国を除く全世界を対象としてメディネットに技術導出することに関して契約を締結いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 契約の内容及び理由

メディネットは免疫細胞治療を安全かつ効率的に実施可能とする技術・ノウハウ、施設、資材、専門技術者、システム等を医療機関に対して包括的に提供する免疫細胞療法総合支援サービスを事業の中核としており、また、研究開発を通じて、免疫細胞治療に関する様々な治療技術を保有しております。ディナベックは、患者様から取得した樹状細胞を増幅する技術を保有しております。

メディネットが保有する樹状細胞の活性化・加工技術に、ディナベックが保有する増幅技術を加えることで、より効果的な治療技術を患者様に提供することが可能になります。本契約のもと、ディナベックとメディネットは、樹状細胞を用いた、より効果的ながん免疫治療技術を開発し、医療現場で患者様に提供する事を目標として邁進致します。

がん樹状細胞ワクチン療法は、患者様自身の樹状細胞（Dendritic Cell=DC）を使用するがん免疫療法です。樹状細胞は血流に乗って全身を回りながらがん細胞などの異物を発見すると異物が提示する非自己分子により活性化され、患者様の免疫機能を亢進する免疫の司令塔の役目を持っています。患者様の末梢血から分離した単球を樹状細胞に分化させ、患者様のがん細胞から抽出したがん抗原や合成したがん抗原を取り込ませた上で患者様の体内に戻してがんを治す治療法を、がん樹状細胞ワクチン療法と言います。

従来の技術では、樹状細胞を増殖させることが難しい細胞であり、また、患者様によってはがん樹状細胞ワクチン療法で治療に使うための十分な数の樹状細胞を確保することが困難なケースもあるのが現状です。これに対し、ディナベックは樹状細胞を増殖させる新しい方法を開発して、この課題を克服できると考えています。

2. 両社の概要

(1) 商号	ディナベック株式会社	株式会社メディネット
(2) 主な事業内容	遺伝子医薬品、細胞・再生医療、 バイオ製品の研究開発と販売等	先端医療技術の開発、治療用細胞加工 等の細胞医療事業、医薬品、再生医 療等製品、臨床検査、医薬部外品及び 化粧品の開発と販売等
(3) 設立年月日	平成 15 年 9 月 5 日	平成 7 年 10 月 17 日
(4) 本店所在地	茨城県つくば市大久保 6 番	神奈川県横浜市港北区新横浜 二丁目 3 番地 12 号
(5) 代表者	代表取締役社長 長谷川 護	代表取締役社長 鈴木 邦彦

3. 業績に与える影響

当該契約締結による当期の業績予想に変更はありませんが、変更が生じる場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上